

薫風の丘



【教育目標】

心ひとつに明日を拓く
「豊かに・たくましく・支え合って」
けだかき姿 わが誇り

【ご退職】

- 園 ○ ○ ○ ○ 校長先生 (4月から仁賀保中学校を拠点校に、統括指導教員として新採用となった先生方への指導にあたられます。)
- 園 ○ ○ ○ ○ 先生 (4月からは、幅広い年齢層の方々に音楽を指導されます。)
- 園 ○ ○ ○ ○ さん (4月から再任用という形で、鳥海小学校に勤務されます。)

【ご転出】

- 園 ○ ○ ○ ○ 先生 (4月から、秋田県教育庁幼保推進課に勤務されます。)
- 園 ○ ○ ○ ○ 先生 (4月から、金浦中学校に勤務されます。)

このたびの人事異動で、3名の方々がご退職、2名の方々がご転出されることとなりました。

離任される皆さんは、本校での勤務年数に長短はあれど「全校生徒の健やかな成長と学力の向上を保障する」という同じ目的(※1)のため、赴任当初から今日まで気を抜くことなく、手抜きもせず全力を注いでこられました(※2)。コロナ禍においても、常に山のようにどっしりと変わることのない安定感(※3)で「互いに助け合い、安心・安全な住みよい学校をつくる(※4)」と固めた決意をそれぞれに全うしてくださいました(※5)。また、皆さんがもつカラーを存分に発揮し混ざり合うことで多彩な文様を染め出し、丈夫な経糸と緯糸でしっかりと編み込まれている絹織物のように(※6)、チーム鳥海の大事なピースとしてその時々において自分の役割を責任もって果たしてくださいました(※7)。「学校は地域の顔であること」という思いを体現するため様々な取組にご尽力くださいました。本当にありがとうございました。

資本である健康には十分に留意されながら、ひた向きに目の前のことに心を集中させ(※8)、皆さんがもつ才能や徳を自分の職責を全うするために発揮(※9)してほしいと思います。新任地における見通しが明るく希望に満ち溢れ(※10)、一層ご活躍されますことをお祈りいたします。

※9 黄中内潤

※10 前途洋々 ※7 霸王之輔

※6 更紗縮緬 ※5 季布一諾

※2 慎始敬終 ※3 太山之安 ※1 一味郎党

※8 一意専心 ※4 自他共栄

◆ 上記※1～※10までの下線部を「四字熟語」で表現 ◆

離任される皆様からのメッセージをご紹介します



○ ○ ○ ○ 校長先生

四季折々に姿を変える山々や花々、心地よく聞こえる鳥や虫の声、満天の星空等に心を癒やされ、勇姿を誇る鳥海山からの強力なパワーを全身に浴び、楽しく穏やかに、充実した日々を過ごすことができました。保護者の皆様、地域の皆様には、温かなご理解とご支援をいただき、心より感謝いたします。また“鳥海ウルトラ大作戦”の下、心優しく、何事にもトライの精神で臨んでくれた生徒の皆さん、これからの益々の活躍を祈っています。

教師生活最後の2年間をこの鳥海中学校、鳥海地域で過ごせたことを嬉しく思います。今まで本当にありがとうございました。お世話になりました。



先生

3年前新規採用という形でこの鳥海中学校に赴任してきました。それまでは、現場監督や窓口業務、カツ丼を作っていたりと様々な仕事をしていました。どの仕事も今の仕事と関係ありませんが、どの仕事で学んだことも今に生きていたと感じています。一見、関係のなさそうな事や無駄だと思うことでも見方を変えることで生きてくる部分はあると私は考えます。これから先、みなさんもたくさん回り道をすることがあると思います。その際は無駄な事だと思わず、別の視点からその物事を捉えてみましょう。もしかしたら自分の成長に繋がるカギが見えてくるかもしれませんよ。

私は4月から学校現場を離れ、仕事内容がまたガラッと変わります。今からとても不安に感じていますが、鳥海中で皆さんと関わったかけがえのない時間を成長材として頑張っていこうと思います。今まで本当にありがとうございました！！



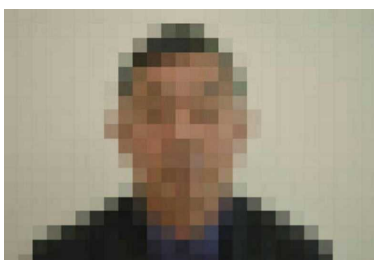
先生

たった1年でしたが、明るくて、心優しい皆さんと過ごすことができた日々は、私にとって思い出深い時間となりました。最近改めて思うことは、過去でも未来でもなく「今」の連続が未来をつくっていくということです。現実には全て「今」ここから始まり、今日の行動、そして今日の選択が、明日という未来へと続いていきます。「今」を大切にしなければならないことは、頭では分かっている、簡単なようでとても難しいことです。後悔のないよう、「今」を大切に自分の人生を歩いていってほしいなあと思います。ずっとずっと応援しています。今まで、本当にありがとうございました。



先生

1年という短い間でしたが、お世話になりました。数学を中心に様々な時間で皆さんと時間を共有し、人と人の心のふれあいの大切さを改めて実感しました。コロナ禍で、マスクをつけ表情がわかりにくい中での学校生活。見えないストレスがあったと思います。そんな中、キラキラと澄んだまっすぐな瞳でいろいろと話しかけてくれた皆さんの姿は忘れられません。また、会話の中から暖かい保護者の方々、そして地域の方々の存在を感じ、鳥海の子どもたちは幸せだなあと思いました。私自身も幸せを分けてもらいながら日々を過ごすことができ、深く感謝しています。離れたところからですが、皆さんの健康と活躍を期待しています。



さん

私が鳥海中学校に赴任して5年になりましたので、4月からは鳥海小学校に異動になります。前の職場は保育園だったので、小さい子供たちとふれあいました。中学校に異動となった時に、あの小さかった子供たちが、立派に成長している姿を見てビックリしました。

隣の学校にいたので、いつでも声を掛けてもらえると嬉しいです。5年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

